

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	4	学校名	西の京高等学校
----	---	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	令和3年度課題研究Ⅰ・地域フォーラム
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	普通科地域創生コースの「課題研究Ⅰ」における演習授業として実施。地域の課題発見、課題解決の方策を地域住民との協働を通して考察する。
連携・協働相手	奈良市六条校区自治連合会、奈良市立六条小学校、京西中学校、富雄南中学校、たんぼぼの家、六条山カフェ、NPO 法人 KENTO、奈良県警察、桜井市役所、桜井市観光協会、そらみつキラ子ども食堂、もちいどのセンター街「夢キューブ」など
地域と共有している目標・課題等	子どもの遊び場、子育て支援、地域の防犯対策、障害者との共生、交通の諸問題、奈良市の観光活性化、中南和の観光振興策
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
7つのグループに分かれて、1学期に具体的なテーマを設定し、関係諸機関等へのヒアリングや地域へのフィールドワークを行い、研究内容を具体化させた。2学期には、収集したデータの分析を通じて、課題解決の方策を考察するとともに、発表に向けた資料作成を行った。3学期の2月12日に「地域フォーラム」を開催して、研究成果を地域住民や関係諸機関の方々への報告をする予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、3月19日に延期とした。	

2. 事業の成果と課題

<p>地元自治会やNPO法人との協働による取組を通じて、生徒が地域の活動に強い興味や関心を持つようになった。以前からの取組を継続して行なった活動も多く、自治会や関係諸機関との連携がより強固なものとなってきた。研究発表の場である「地域フォーラム」には約100名の方が参加を予定されており、地域の人たちの関心の高さがうかがえる。こうした地域と学校との連携・協働の体制を維持し、生徒たちが地域の課題に、積極的に取り組もうとする意識をさらに向上させ、引き続き地域社会の期待に応えていけるかが、今後の課題である。</p>



▲子ども食堂での交流



▲大亀谷フェスタでの交流



▲命のメッセージ展



◀たんぼぼの家との交流

「夢キューブ」に掲示された
本校生作の壁画 ▶

